

# がん化学療法処方

プロトコール名： 大腸癌ベバシズマブ・CapeOX療法(1クール21日)  
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d1	① 生理食塩液 50mL(プライミング用)	div	-
	② ベバシズマブBS点滴静注7.5mg/kg + 生理食塩液100mL 初回は90分投与 2回目以降は問題なければ60分投与可能 さらに問題なければ30分投与可能	div	90分
	③ 生理食塩液 50mL(フラッシュ用)	div	5分
	④ パロノセトロン静注0.75mg+デキサート注射液6.6mg+5%ブドウ糖液50mL	div	15分
	⑤ エルプラット点滴静注液 130mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖液500mL	div	120分
	⑥ 5%ブドウ糖液50mL(フラッシュ用)	div	5分
d1-14	カペシタビン 1日2回朝夕食後 体表面積1.36m <sup>2</sup> 未満、1回用量1,200mg 体表面積1.36m <sup>2</sup> 以上-1.66m <sup>2</sup> 未満、1回用量1,500mg 体表面積1.66m <sup>2</sup> 以上-1.96m <sup>2</sup> 未満、1回用量1,800mg 体表面積1.96m <sup>2</sup> 以上、1回用量2,100mg	po	-

プロトコール適応時表示コメント

Capeは1日2回、d1-14(po)。BSA1.36 > (1.2g/回)、1.36 ≤ (1.5g/回)、1.66 ≤ (1.8g/回)、1.96 ≤ (2.1g/回)

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄)